

科目名	中国語3b A	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	尹 美蓮	実務経験の有無		×	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-2-320234	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	中国語の基礎文法をすでに習得したことを前提とし、入門・初級レベルで習得した学習ポイントをおさらいしながら、準中級レベルの学習ポイントの習得を目指す。補語、副詞、介詞、接続詞などの学習・復習を通して、作文練習や会話練習をくり返し、適切な表現力を着実に身につけることを実現し、コミュニケーション能力の更なる向上を目指す。中国語でのコミュニケーションから中国への興味や関心が深まることを期待する。				
学修到達目標	テキストの本文・例文を読む・訳すことだけでなく、中国語で内容を理解し、適切に把握する。課題（作文など）の発表やグループワーク（場面設定の会話練習など）を取り入れ、学んだポイントや表現をしっかりと身に付け、自分の考えを伝えることができる「使える」中国語を目指す。				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	第1課 自分・家族 (1)
第2回	第1課 自分・家族 (2)
第3回	第2課 家 (1)

第4回	第2課 家 (2)
第5回	第3課 好きなこと (1)
第6回	第3課 好きなこと (2)
第7回	第4課 SNS (1)
第8回	第4課 SNS (2)
第9回	第5課 休日 (1)
第10回	第5課 休日 (2)
第11回	第6課 旅行への思い出 (1)
第12回	第6課 旅行への思い出 (2)
第13回	第7課 中国への興味 (1)

第14回	第7課 中国への興味 (2)
第15回	第1課～第7課 総合復習
第16回	期末試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	必ず予習すること。【予習 2 時間】新出単語を音読しておく。文法ポイントを予習し、作文しておく。付属 CD を活用し、単語、例文、本文をくり返し音読すること。
【復習】時間・内容	必ず復習すること。【復習 2 時間】既習した単語、例文、本文をピンイン付きで書く練習をすること。付属 CD を活用し、単語、例文、本文をくり返し音読すること。

成績評価	
評価基準・方法	【成績評価】期末試験30 %、授業・課題への取り組み（予習・復習状況、授業態度、課題など） 40 %、授業参加状況 30 % を合わせて総合的に評価する。
フィードバック方法	【フィードバックの方法】課題等は添削・チェックをしてから返却する。共通の問題に関しては授業中に説明する。個々の問題は的一对で指導を行う。 期末試験後は、模範解答を配布し、必要に応じて解釈を行う。最終点数はポータルサイトにて、発表する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	ディスカッション、ディベート/グループワーク/プレゼンテーション
教科書/参考書	教科書：『2年めの伝える中国語』/及川淳子著/白水社 参考書：講義中に紹介する。
受講上の留意点等	お願い： ①必ず予習・復習をすること。 ②不明点は随時質問をしてその都度解決すること。 ③クラスメート同士で、そして教員と積極的に中国語で会話をすること。  なお、履修する学生の実際のレベルに合わせ、適宜授業の進み方や内容を変更する場合がある。
JABEE	

科目名	中国語3b B	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	尹 美蓮		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-2-320234	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	中国語の基礎文法をすでに習得したことを前提とし、入門・初級レベルで習得した学習ポイントをおさらいしながら、準中級レベルの学習ポイントの習得を目指す。補語、副詞、介詞、接続詞などの学習・復習を通して、作文練習や会話練習をくり返し、適切な表現力を着実に身につけることを実現し、コミュニケーション能力の更なる向上を目指す。中国語でのコミュニケーションから中国への興味や関心が深まることを期待する。				
学修到達目標	テキストの本文・例文を読む・訳すことだけでなく、中国語で内容を理解し、適切に把握する。課題（作文など）の発表やグループワーク（場面設定の会話練習など）を取り入れ、学んだポイントや表現をしっかりと身に付け、自分の考えを伝えることができる「使える」中国語を目指す。				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	第1課 自分・家族 (1)
第2回	第1課 自分・家族 (2)
第3回	第2課 家 (1)

第4回	第2課 家 (2)
第5回	第3課 好きなこと (1)
第6回	第3課 好きなこと (2)
第7回	第4課 SNS (1)
第8回	第4課 SNS (2)
第9回	第5課 休日 (1)
第10回	第5課 休日 (2)
第11回	第6課 旅行への思い出 (1)
第12回	第6課 旅行への思い出 (2)
第13回	第7課 中国への興味 (1)

第14回	第7課 中国への興味 (2)
第15回	第1課～第7課 総合復習
第16回	期末試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	必ず予習すること。【予習 2 時間】新出単語を音読しておく。文法ポイントを予習し、作文しておく。付属 CD を活用し、単語、例文、本文をくり返し音読すること。
【復習】時間・内容	必ず復習すること。【復習 2 時間】既習した単語、例文、本文をピンイン付きで書く練習をすること。付属 CD を活用し、単語、例文、本文をくり返し音読すること。

成績評価	
評価基準・方法	【成績評価】期末試験30 %、授業・課題への取り組み（予習・復習状況、授業態度、課題など） 40 %、授業参加状況 30 % を合わせて総合的に評価する。
フィードバック方法	【フィードバックの方法】課題等は添削・チェックをしてから返却する。共通の問題に関しては授業中に説明する。個々の問題は的一对で指導を行う。 期末試験後は、模範解答を配布し、必要に応じて解釈を行う。最終点数はポータルサイトにて、発表する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	ディスカッション、ディベート/グループワーク/プレゼンテーション
教科書/参考書	教科書：『2年めの伝える中国語』/及川淳子著/白水社 参考書：講義中に紹介する。
受講上の留意点等	お願い： ①必ず予習・復習をすること。 ②不明点は随時質問をしてその都度解決すること。 ③クラスメート同士で、そして教員と積極的に中国語で会話をする事。  なお、履修する学生の実際のレベルに合わせ、適宜授業の進み方や内容を変更する場合がある。
JABEE	